

品番	LGB84520LB1	LGB84521LB1	LGB84522LB1
	LGB84525LB1	LGB84526LB1	LGB84527LB1
	LGB84530LB1	LGB84531LB1	LGB84532LB1
	LGB84535LB1	LGB84536LB1	LGB84537LB1
	LGB84570LB1	LGB84571LB1	LGB84572LB1
	LGB84575LB1	LGB84576LB1	LGB84577LB1
	LGB84580LB1	LGB84581LB1	LGB84582LB1
	LGB84585LB1	LGB84586LB1	LGB84587LB1

#### お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

## 安全上のご注意

### 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や  
損害の程度を区分して、説明しています。



#### 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある  
内容」です。



#### 注意

「傷害を負うことや、財産の損害が  
発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で  
説明しています。(下図は図記号の一例です。)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



## 警告

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店  
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

●照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具  
などの可燃物が近づかないように注意する

守らないと、照射物の変色、  
火災のおそれがあります。  
照射近接限度  
照射物 ← 10cm → (ドア、家具、布などの可燃物)

必ず守る



●器具を改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれが  
あります。

分解禁止



●アルカリ系洗剤は使用しない  
強度低下により破損し、落下するおそれ  
があります。

禁止



## 注意

●照明器具には寿命があります。  
設置して10年経つと、外観に異常が  
なくとも内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに  
火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき  
自主点検してください。

必ず守る

●本体の取り外しは販売店、工事店に  
依頼する

本体の取り外しには資格が必要です。

●お手入れの際は、電源を切る

通電状態で行うと感電の原因となることが  
あります。



●点灯中や消灯直後はLEDやその周辺に  
さわらない

やけどの原因となることがあります。

◎お手入れの際は電源を切り、LEDやその周辺が  
冷めてから行ってください。



●温度の高くなるものを器具の真下に  
置かない

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

禁止

●LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

## 施工説明

### 安全上のご注意

(必ずお守りください)

### !**警告**

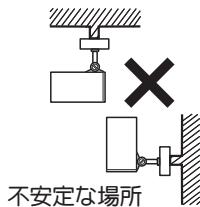
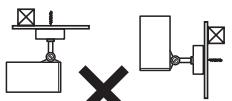
#### ■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



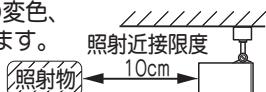
◎この器具は天井面、壁面、据置取り付け兼用（床面据置き取り付け不可）です。



必ず守る

●照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように考慮して取り付ける

守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



(ドア、家具、布などの可燃物)

#### ■壁スイッチ

●調光器はパナソニック製適合ライトコントロールを使用する

指定以外のライトコントロールと組み合わせて使用すると、火災のおそれがあります。



必ず守る

◎ライトコントロールの注意事項については  
ライトコントロールの説明書をご確認ください。

- パナソニック製適合ライトコントロール
- ・ライトコントロール(起動方式LB対応用)

#### ■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

●メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる

木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

●ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かないあやまって飲み込むおそれがあります。  
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



禁止

### !**注意**

●浴室などの湿気の多い場所や屋外で使用しない

守らないと火災、感電の原因となることがあります。  
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



水ぬれ禁止

●器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する

けがのおそれがあります。



必ず守る

●温度の高くなるもの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。

◎レンジなど温度の高くなるものの上に取り付けないでください。



禁止

●調整ネジは一回転以上まわさない

器具破損による落下の原因となることがあります。

●セードは可動範囲以上に無理に動かさない

器具の変形、故障の原因となることがあります。

### 施工前のご確認事項

#### 【接続についてのご注意】

- リビングライコンと組み合わせて使用する場合、1回路あたりの接続台数が10台以下の場合はブースターを使用しないでください。ちらつきの原因となります。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個までご使用ください。  
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切りにしても器具が消灯しないことがあります)
- LED照明器具を送り配線する場合は、ライトコントロールの最大負荷容量かつ接続可能台数までご使用ください。

# 各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 器具の取り付けは、手袋などの保護具を使用してください。

## 取り付け前の準備

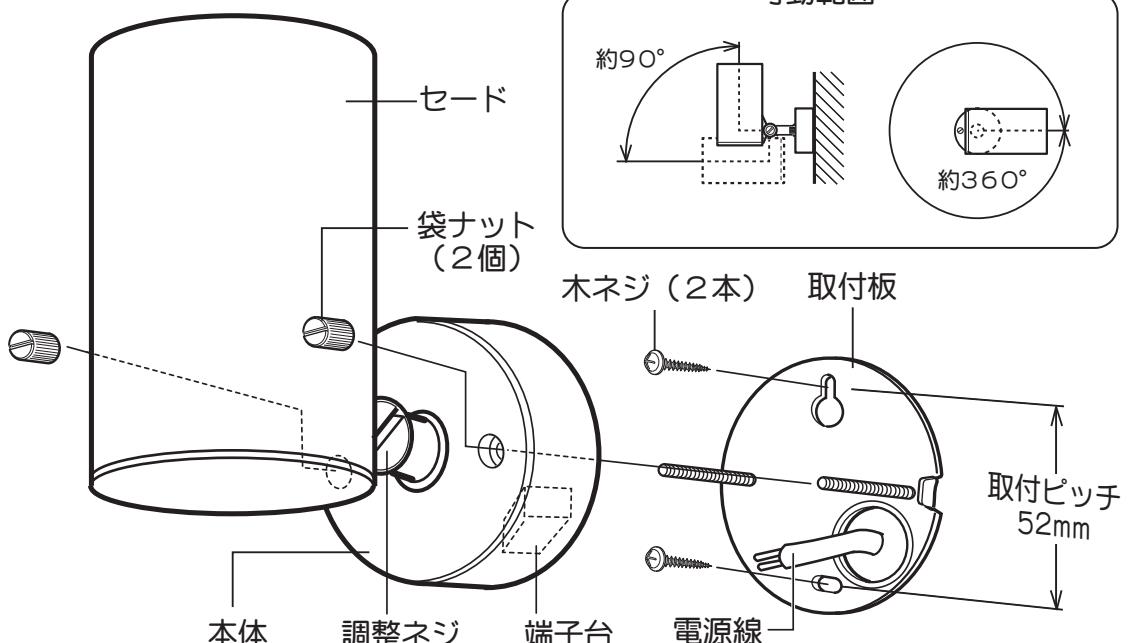
- 袋ナット(2個)をゆるめて取付板を取り外す

## 付属部品の確認

- 付属の木ネジ(2本)があることを確認してください。

## 付属部品

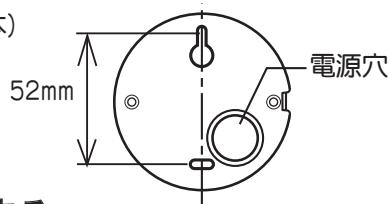
- 木ネジ(2本)



## 1 取付板を取り付ける

- 取付板を付属の木ネジ(2本)で補強のある場所に取り付ける。

・取付ピッチ：52mm



## 2 電源線を加工する

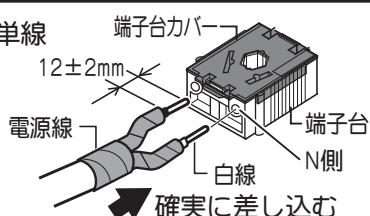
- 適合電線VVF  $\phi$  1.6、 $\phi$  2.0単線
- VVF外被から絶縁テープを巻き付けてください。



## 3 端子台に電源線を接続する

- 適合電線VVF  $\phi$  1.6、 $\phi$  2.0単線

- 電源の白線を端子台のN表示側に差し込む。



## 注意

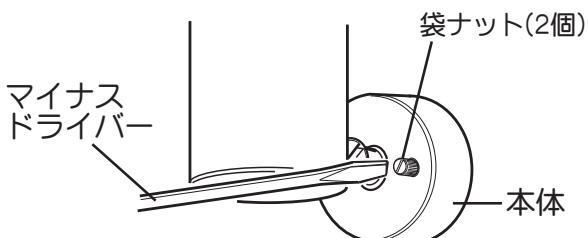
- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

### 器具の取り替え等で電源線を外す場合

- マイナスドライバー等で端子台カバーを外す。
- マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。
- 端子台カバーを取り付ける。  
・端子台カバーを取り外した場合は、必ず取り付ける。

## 4 器具を取り付ける

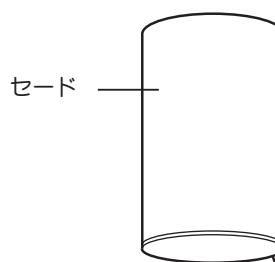
- 袋ナット(2個)で器具本体を取り付ける。  
マイナスドライバーを使用して確実に取り付けてください。



## 5 灯具の角度を調整する

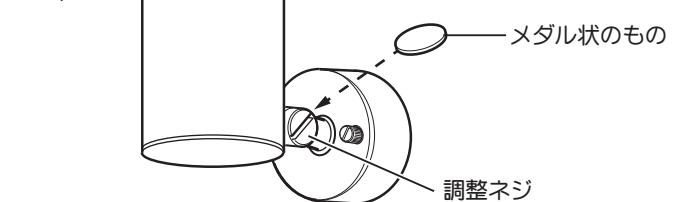
### 回転方向

セードを持って角度を調整する。



### 首振方向

- セードを支えながら調整ねじをメダル状のもので、半回転緩め角度を調整する。
- セードを支えながら調整ねじを締め付ける。



## 注意

- 必ず守る
- 調整ねじは一回転以上まわさない  
器具破損による落下的原因となることがあります。
  - セードは可動範囲以上に無理に動かさない  
器具の変形、故障の原因となることがあります。

# ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

## 【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ライトコントロールと合わせて使用した場合、以下のような状態がありますが異常ではありません。
  - ・調光下限でチラツキが発生する場合があります。その場合は少し明るめでご使用ください。
  - ・複数灯を同時に調光した場合、消灯するタイミングや明るさにバラツキが生じる場合があります。
- LED光源は交換できません。

## 【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

## お手入れ

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。  
変色、破損の原因となります。

## 仕様

品番	セード色	品番	セード色	光源	配光	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流				
□ LGB84520LB1	ホワイト	□ LGB84525LB1	ブラック	昼白色	拡散	AC100V	50/60Hz共用	6.8W	0.07A				
□ LGB84521LB1		□ LGB84526LB1		温白色									
□ LGB84522LB1		□ LGB84527LB1		電球色									
□ LGB84530LB1		□ LGB84535LB1		昼白色	集光								
□ LGB84531LB1		□ LGB84536LB1		温白色									
□ LGB84532LB1		□ LGB84537LB1		電球色									
□ LGB84570LB1		□ LGB84575LB1		昼白色	拡散			9.9W	0.1A				
□ LGB84571LB1		□ LGB84576LB1		温白色									
□ LGB84572LB1		□ LGB84577LB1		電球色									
□ LGB84580LB1		□ LGB84585LB1		昼白色	集光								
□ LGB84581LB1		□ LGB84586LB1		温白色									
□ LGB84582LB1		□ LGB84587LB1		電球色									

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼ お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名

電 話 ( ) -

お買い上げ日 年 月 日

● 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

\* 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

● アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

● 製品名 住宅用照明器具

● 品番  器具のラベルをご参照いただき、上記仕様欄の品番にチェックをしてください。

● 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※ 保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

\* 当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2016

LGB84520LB1-T3A

N0516-00